



「修学旅行」のこれから



いまだに生徒や保護者の中からは「行けてよかった」という声が聞かれます。コロナ過であらゆる行事が中止や延期になった記憶がまだ新しいのです。本校も、令和4年度から、関西方面への修学旅行を再開しております。

本年度は5/16～18の3日間の実施となりました。小学校の時の修学旅行が規模縮小で行われた3年生にとっては、この日を迎えることが格別の意味を持っていたことと思います。古都学習と合わせて、社会性を試す好機でもあり、大きなトラブルもなく予定されていた行程を全うできたことが、今年の3年生の成長を証明しています。時間・学習・係遂行・仲間への配慮、どれも見事でした。

大仁に帰ってきた翌日、ある関東圏の中学校の修学旅行が、「バスの確保ができなかったために」予定変更で実施された、また、ある小学校では、2泊3日の校外学習が、同じ理由で延期になった、という報道に接しました。このようなことが起こることがにわかには信じられず、また、私たちの修学旅行もこのような事態になったらどう対応しただろう、と1日目の行程からさかのぼってシミュレーションしてみる始末でした。2024年問題はかねてから指摘されていたことですが、すでに修学旅行にその影響が出ているのです。

3年生で実施される修学旅行は、中学校に入学して半年後には、実施日・取扱業者・3日間のおおよその行程が決定されます。JRの特急料金（新幹線の乗車賃）の優遇措置を受けるためです。認められる期間はGW期間を除いた4月～6月です。だから多くの学校がこの時期に修学旅行を計画するのです。現2年生は、昨年12月に業者選定を行い、令和7年5月14日～16日に実施することが決定しています。果たして現在の見積額で行けるかどうか、様々な価格の上昇と2024年問題が重なって、不透明な要素は拭えません。義務教育の学校の行事であることを考えると、どれだけの経費が通念上許容されるのか、議論が必要な時期を迎えていると感じています。

明治以降、家庭ではなかなかできなかった宿泊旅行を学校が取り入れ、集団生活をとおして見聞を広める目的で実施されてきたものですが、近年は「学び」の目的がより強くなり、総合的な学習の時間などを活用して事前学習・事後学習を伴う「单元学習」の1コマとして実施されています。

保護者の皆様や私たち教員は、これからも「行かせたい」、生徒は「行きたい」、に尽きるのですが、目的を焦点化し、持続可能な修学旅行をどのように計画していくか、知恵を絞っていきます。

旅行中の3年生の姿を見届け、やはりこういう時間を皆で共有することは大切だ、と実感しながら、これからの修学旅行のあり方にも思いを馳せた3日間でした。保護者の皆様には、早朝や夜間の送迎、ありがとうございました。（文責：校長）

追記：中止されていた2年生の職業体験も本年度より再開となりました。体験先事業所の確保に多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。

伊豆半島の魅力を再発見、ジオ学習



5月17日(金)、1年生がジオ学習のため西伊豆地域を訪れました。伊豆半島の成り立ちやジオサイトについて調査することで、地域の良さや魅力をあらためて知り、その価値について発信していきます。入学後初めての校外学習ということで、仲間との親睦も深まりました。

未来への一步、職場体験



5月16日(木)~18日(土)、2年生が職場体験を実施しました。56カ所の事業所にお世話になり、実際の職場環境を体感することで、働くことの大変さややりがいを実感しました。多様で変化の激しい社会において、キャリア選択に対する理解を深めるよい機会となりました。

古都の歴史を巡り、絆を深めた修学旅行



5月16日(木)~18日(土)にかけて、3年生が修学旅行に行ってきました。世界的な文化遺産に触れ、日本の伝統文化の価値に気づくとともに、集団生活を通して責任感、判断力、集団の資質向上をねらいとして行いました。自分の目で見て、多くの体験をしたくさんの思い出ができました。

交通安全教室

5月17日(金)に、交通安全指導員さんより、自転車に乗っている時に注意しなければならないこと等について教えていただきました。自転車だけではなく、雨天時の歩行や道幅の狭い道路の通行など、登下校中は様々な危険がいっぱいです。学校でもこれまで同様指導を行っていきますが、交通ルールやマナーを守れるよう、

地域での見守りや
家庭での声かけを
お願いいたします。



前期生徒総会



5月10日(金)、生徒総会が行われました。前期生徒会の活動目標は「^{こうどう}考動~目指せ! 快適な学校」です。大中六本柱[身なり あいさつ 時間 清掃 発表 思いやり]と連動した活動が専門委員長より提案され、あいさつキャンペーンを始め様々な活動について、1年生からも多くの意見が発表されました。本校では、「自分で考え行動できる生徒」を目標のひとつとし、主体性のある生徒の育成をめざします。